

2012年度上期 環境モニター定例会

本日はお忙しいところ お越しいただきありがとうございます

- 10:00～10:05 ◆開会挨拶（川崎事業所 所長）
- 10:05～10:30 ◆環境への取り組み紹介・質疑
- 10:30～10:35 （バスへ移動）
- 10:35～11:10 ◆川崎工場内バス見学
- 11:10～11:15 （バスから11応接室へ移動）
- 11:15～11:25 休憩
- 11:25～11:50 ◆意見交換会・アンケート
- 11:50～11:55 （特別食堂へ徒歩移動）
- 12:00～12:40 ◆昼食会
- 12:40～12:45 ◆閉会挨拶（川崎工場長）

AJINOMOTO

①環境への取り組み紹介

1,都市型事業所として

2,最近のクレーム問い合わせ状況について

AJINOMOTO

味の素グループ 11-13ゼロエミッション計画

方針

1. 水資源の保全 ・使う水は必要最小限に、使った水はきれいに自然に返す
2. CO₂削減 ・省エネ追及、エネルギー転換、R&D;低環境負荷発酵への深化
3. 廃棄物の3R ・廃棄物の削減(意識した事業計画)、資源化率の向上

対象項目	目標	基準年度	規制値
排水	濃度	BOD ≤ 10 ppm、TN ≤ 5 ppm	BOD ≤ 50 ppm、TN ≤ 60 ppm
	排水量原単位	70%以上削減	2005年度実績
CO ₂	国内排出総量	35%以上削減	2005年度実績
	CO ₂ 原単位	49.3万t以下	2005年度実績の8%減
廃棄物資源化率	99%以上	-	-

1) 味の素グループは08-10計画で、排水量原単位77%削減、CO₂排出量原単位

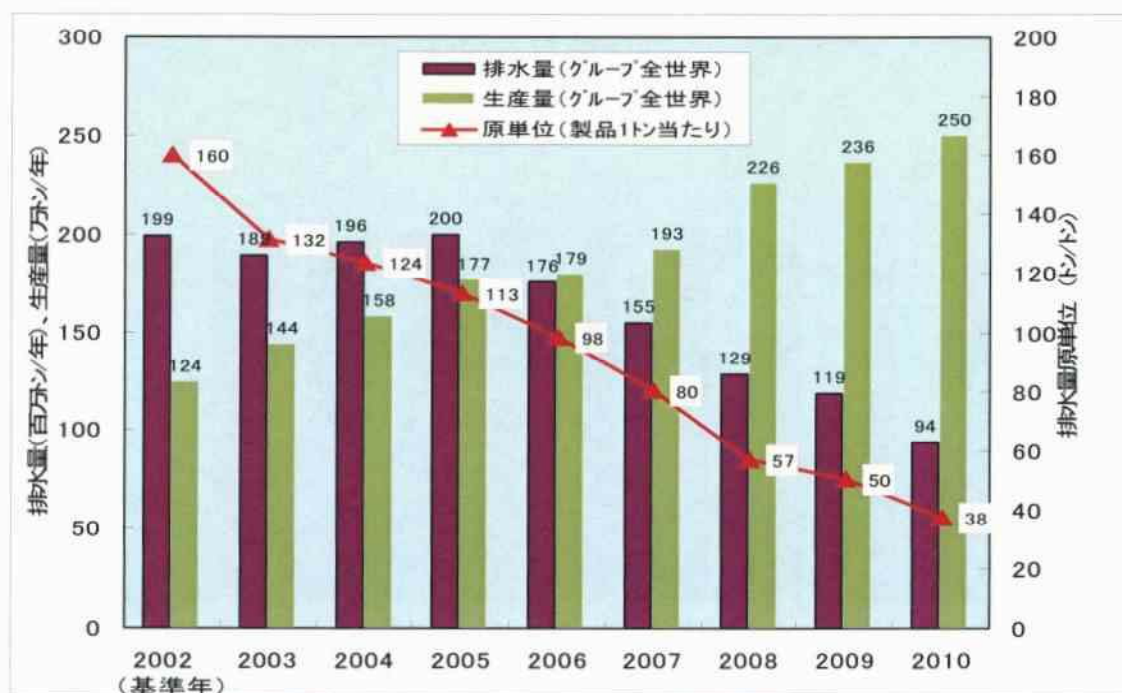
43%削減等、顕著な環境負荷低減を達成した。そして京都議定書の約束期間(2008-2012)での、CO₂排出総量6%削減を確実にした。

2) 2011年度以降は「味の素グループ・ゼロエミッション」11-13計画にて継続。

AJINOMOTO

4

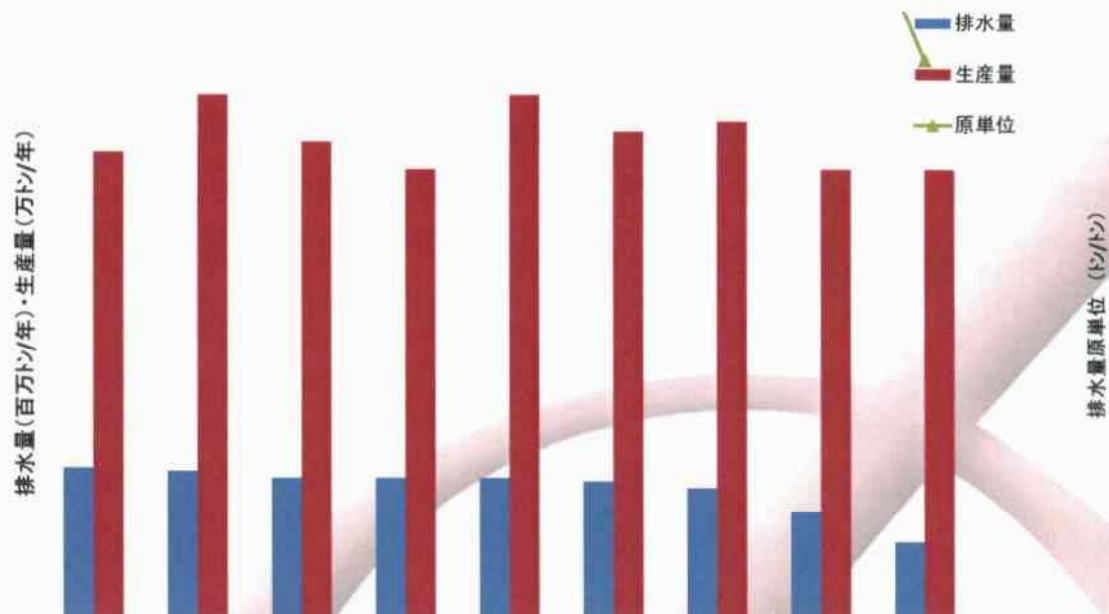
味の素グループ 08-10ゼロエミッション計画結果 -排水削減-



・基準年度(2002年)に対し、排水量(≒取水量)原単位は77%削減された。

AJINOMOTO

5



・基準年度(2002年:44百万t)に対し、2010年度 排水量(22百万t)は50%削減された。

AJINOMOTO

6

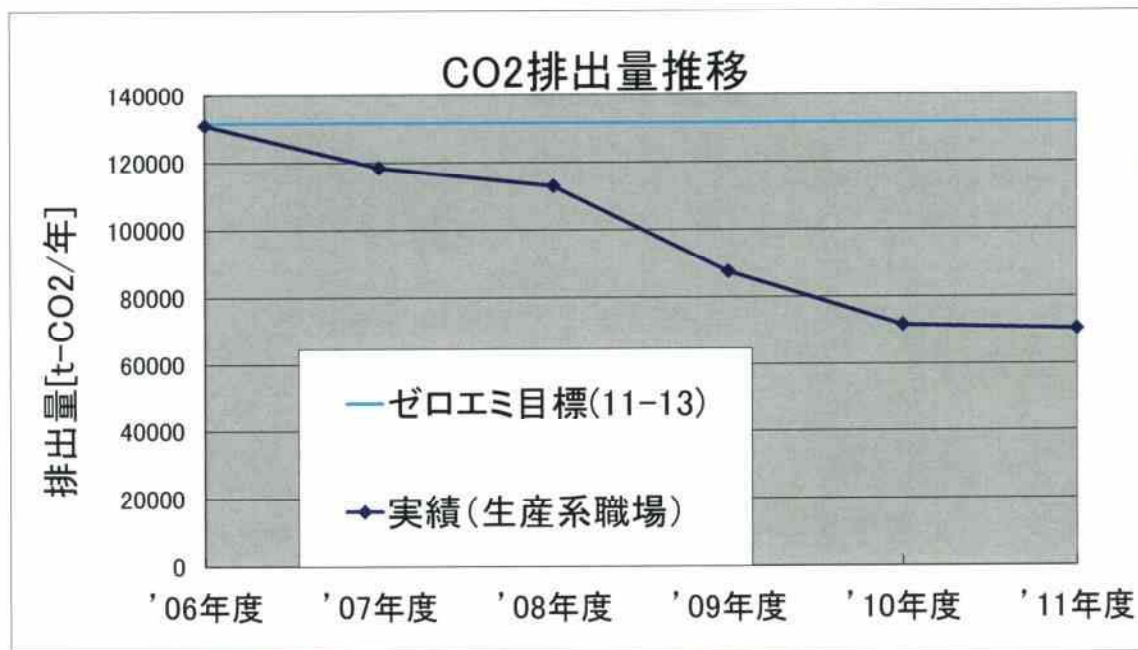


・基準年度(2002年)に対し、CO2原単位は43%削減された。

・京都議定書の約束期間(2008-2012)でのCO2排出総量6%削減が確実となった。

AJINOMOTO

7



- ・自家発電機の燃料変更(重油→LNG)、節電対応等により
排出量[t](実績/目標): 70,405/131,732を達成。

AJINOMOTO

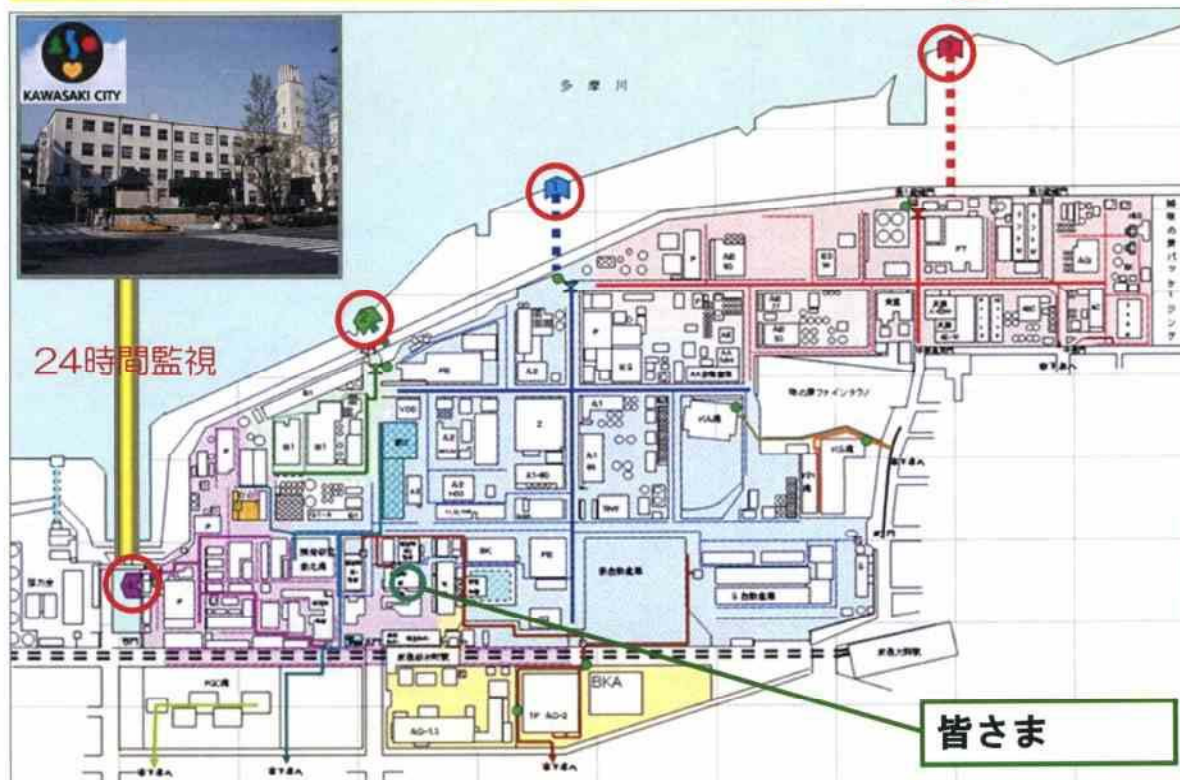
8

都市型事業所として

排水管理

排水溝 出口 ➡ 川崎市 24時間オンライン送信

排水溝



9

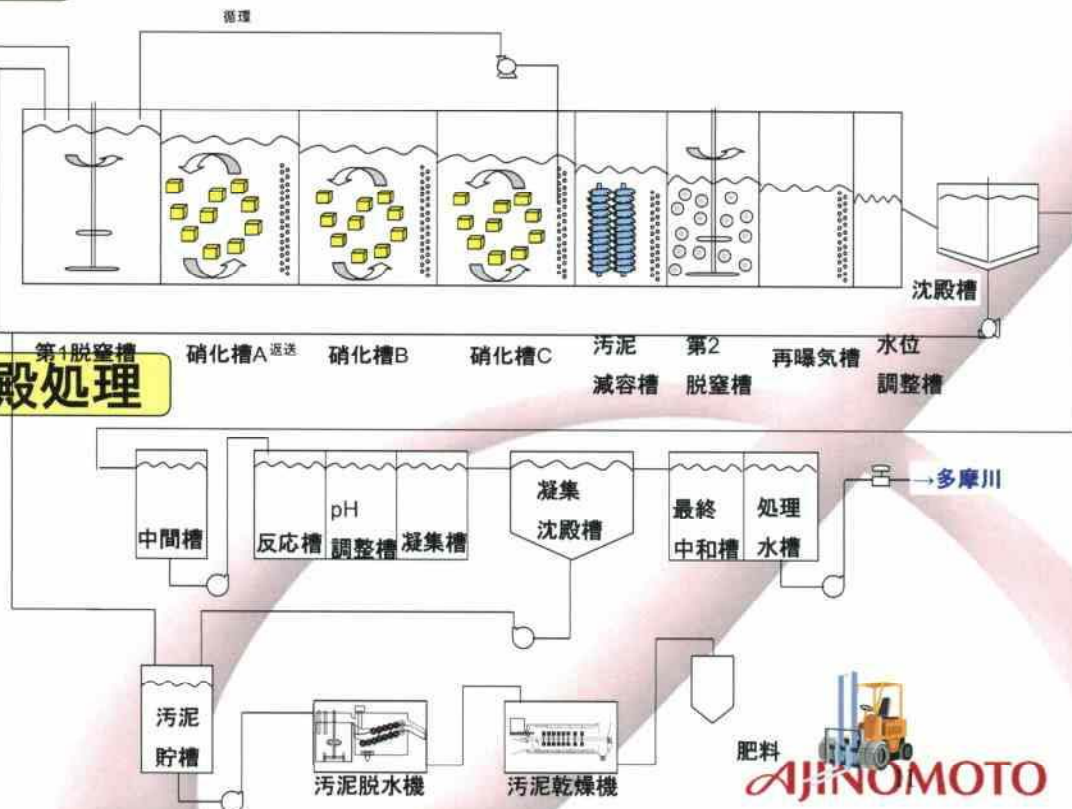
概略フロー【全体】

生物処理

(BOD及びNH₄除去)

工場排水 →

凝集沈殿処理



10

都市型事業所として大気・廃棄物管理

[以前は]場内の燃焼炉で焼却



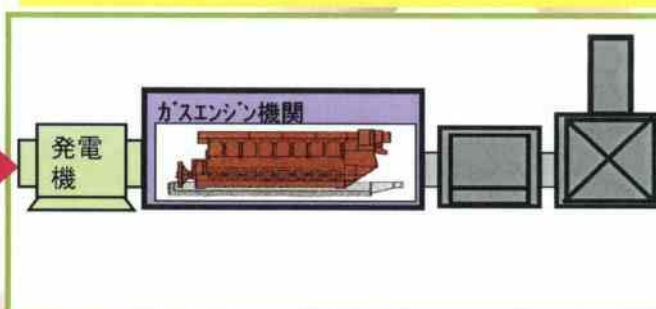
[以前は]重油ボイラー



[今は]職場で分別し外部専門業者へ



[今は]ガスエンジン・ボイラーへ



11

資源の再利用

ヒューマスの発生プロセス



発電への貢献(2011年度) (バイオマス発電へ利用状況)

★ バイオマス発電 (株)



a 味の素 (株)



- ① ヒューマス 3300T 出荷
- ② 430万 kWh (720世帯分[500kWh/世帯月])
- ③ CO2削減量 2200T (0.555kg/kWhデフォルト値)

AJINOMOTO

◆脱臭装置



臭気管理



専門業者による臭気の測定

- ・敷地境界（1回/半年）
- ・装置の排出口（1回/年）
- ・日次パトロール（1回/日）

14

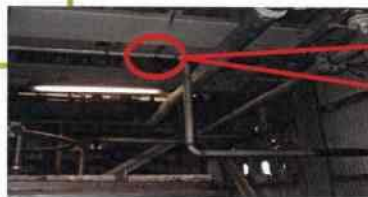
都市型事業所として

防音対策

- ・日次パトロール（1日/回）
- ・計器によるモニタリング
- ・防音、振動対応

- ・サイレンサー設置

- ・配管バルブ部ゴム板取付



- ・配管に防音材を巻き付け



15

環境モニター制度の概要

2. ご依頼事項

- ①事業所周辺の臭気・騒音など、環境面で
お気づきになった情報の連絡
(電話・FAX・Eメールなど)
- ②弊社依頼によりご自宅周辺の状況を報告
- ③環境モニター定例会への出席
- ④環境に関するアンケートのお願い
(9月頃、郵送をさせていただきます。)



工場見学について

工場見学について

①工場の中を**パンダバス**にて移動しながら環境施設を見学して頂きます。

皆さんは現在
ここです。

②業務用の液体調味料を生産している**天然調味料課**の包装ラインを見学して頂きます。

貴重品のみお持ちください。

AJINOMOTO

工場見学お疲れ様でした。

休憩

AJINOMOTO

意見交換会

各町内会毎に分かれて
意見交換会を行います。

AJINOMOTO

意見交換会

(グループ分)

A:旭港町、伊勢町、藤崎町 (9名)

→11応接室

B:大師駅前、中瀬2丁目、中瀬3丁目(9名)

→12応接室

C:仲六郷4丁目、宮本町、南六郷3丁目 (6名)

→16応接室

D:南六郷2丁目、南六郷2丁目団地、南六郷1丁目(6名)

→18応接室

意見交換会

意見交換会（11:20～11:40）

- ①川崎事業所 「環境への取り組み」について
- ②工場見学について
- ③その他

アンケート記入（11:40～11:50）

意見交換会お疲れ様でした。

昼食会場に徒歩で
移動して頂きます。

おいしさ、そして、いのちへ。
Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO®

AJINOMOTO